

福山中・高等学校 中高一貫シラバス（期間指導項目・評価）

| | | | | | |
|-------|-----------|------------|--------|-------|--------------|
| 教科 | コミュニケーション | 科目 | | 期間 | 1学期 前半（中間試験） |
| 中高・学年 | 中学・2年 | 授業時数 期間/年間 | 5 / 35 | 副教材 1 | |
| 副教材 2 | | 副教材 3 | | 副教材 4 | |

| | |
|----------|--|
| 年間の到達度目標 | <p>（関心・意欲・態度）コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っている。様々な工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。</p> <p>（表現）英 語 英語を使って、具体的に日常的に必要な高い、簡単な表現ができる。基本的な文型が使い、覚えている表現や語彙をそのまま使って、簡単な表現ができる。</p> <p>日本語 内容の構成や方法を工夫しながら、視覚的な情報を分かりやすく説明したり、根拠を明らかにして話し合ったりすることができる。本のよさを効果的にプレゼンテーションしたり、感情を豊かに伝える話し方を工夫したりすることができる。</p> <p>（理解）英 語 英語ではっきりと話される、身近な事柄に関する簡単な対話などを聞いて、要点をつかむことができる。</p> <p>日本語 聞き取った内容を視覚的な情報に置き換えたり、話し手の意見や根拠を正確に聞き取ったりすることができる。</p> |
|----------|--|

| | |
|-------------------|---|
| 到達度目標 （含定期テスト） | <p>（関心・意欲・態度）コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っている。様々な工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。</p> <p>（表現）英 語 英語を使って、絵に描かれた情報を聞き手に伝えることができる。</p> <p>日本語 地図・名画・人物関係図などの視覚的な情報を、聞き手に分かりやすいように言語化して説明することができる。</p> <p>（理解）英 語 英語ではっきりと話される、身近な事柄に関する対話などを聞いて、必要な情報をつかむことができる。</p> <p>日本語 説明を聞いて得られた情報を地図・人物関係図など視覚的な情報に置き換えるとともに、視覚的な情報を言語化する方法を理解することができる。</p> |
|-------------------|---|

| | |
|-----------|--|
| 標準テスト等の目標 | |
|-----------|--|

| 月 | 単元・題材 | 主たる指導項目 | 主な評価規準 関心・意欲・態度 表現 理解 | 主な評価方法 |
|---|----------------------------|---------------------|--|--------------------------------|
| 4 | オリエンテーション | コミュニケーションとは? | 積極的に授業に参加し、意欲的に活動している。 | 授業態度 |
| | | シラバスの説明 | | |
| | | 評価の仕方についての説明 | | |
| | | アンケート | | |
| 5 | 英語で聞いてみよう 英語 | 必要な情報を聴き取る 数字・時刻 | 積極的に聞く態度をもっている。工夫をしながら、自分なりにコミュニケーションをしようとしている。 ミニマムペアを聞き、音の区別ができる。 数字・時刻・量・単位など必要な情報を聴き取ることができる。 つながる音の聞き取りができる。 | 発表 授業態度 評価票 自己評価票 |
| | | 必要な情報を聴き取る キーワード | | |
| | 絵に描かれた内容を 伝えてみよう ALT | 一枚の絵を説明する | クラスメートの発表に関心を持ち、積極的に聞く態度をもっている。工夫をしながら、自分なりにコミュニケーションをしようとしている。 絵に描かれた情報をできるだけ詳しく聞き手に伝えることができる。 | 発表 授業態度 自己評価票 |
| | | 一枚の絵を説明する | | |
| | 説明名人になろう! 日本語 | 私は迷ナビゲーター?! (地図の説明) | 分かりやすい説明の仕方に関心を持ち、工夫しながら積極的にコミュニケーションしようとしている。 聞き手に分かるように地図の説明をしたり、名画を見て描かれている物や印象を根拠をもって説明したりしている。 図や絵を言語化するときのポイントを理解している。 | 授業態度 発表の様子 ワークシート 評価票 |
| | | 絵の分析解説 (名画の解説) | | |

| | |
|------------|--|
| 指導方法の工夫改善等 | 1クラスを2グループに分け、日本語シリーズ(20人)50分、英語シリーズ(10人×2)は25分で活動する。 英語については「英語」の時間に口頭練習・Listeningを徹底して行う。 |
|------------|--|

| | |
|---------|--------|
| 課題・提出物等 | ワークシート |
|---------|--------|

| | |
|----------|------|
| 未到達者への対応 | 個別指導 |
|----------|------|

| | |
|-----------------------------|--|
| 総合的な学習の時間、道徳(教育)、特別活動等との関連等 | |
|-----------------------------|--|

福山中・高等学校 中高一貫シラバス（期間指導項目・評価）

| | | | | | |
|-------|-----------|------------|--------|-------|--------------|
| 教科 | コミュニケーション | 科目 | | 期間 | 1学期 後半（期末試験） |
| 中高・学年 | 中学・2年 | 授業時数 期間/年間 | 6 / 35 | 副教材 1 | |
| 副教材 2 | | 副教材 3 | | 副教材 4 | |

| | |
|-------------------|---|
| 到達度目標 (含定期テスト) | <p>(関心・意欲・態度) コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動に参加している。工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。</p> <p>(表現) (英 語) 英語を使って、時間経過のある2枚の絵を描写することができる。また、4コマ漫画をオリジナルの話に仕立て、発表することができる。</p> <p>(日本語) 名画に描かれている物や印象などについて、根拠を明らかにして説明したり、複数の人物の人物像や関係を分かりやすく説明したりすることができる。</p> <p>(理解) (英 語) 英語でまっさら話される、身近な内容についての対話・アナウンス・ニュースなどから必要な情報を聞き取り、まとめて伝えることができる。</p> <p>(日本語) 絵や図について相手の理解を得るための口頭での説明の仕方を理解している。</p> |
| 標準テスト等の目標 | |

| 月 | 単元・題材 | 主たる指導項目 | 主な評価規準 関心・意欲・態度 表現 理解 | 主な評価方法 |
|---|----------------------------|-----------------------|---|--------------------------------|
| 5 | 英語で聞いてみよう 英語 | 必要な情報を聞き取り、まとめる | 積極的に聞く態度をもっている。工夫をしながら、自分なりにコミュニケーションをしようとしている。 必要な情報を聞き取り、まとめて伝えることができる。 Shadowing をすることができる。 つながる音・消える音の聞き取りができる。 | 発表 授業態度 自己評価票 |
| | | 必要な情報を聞き取り、まとめる | | |
| | | 必要な情報を聞き取る、まとめる | | |
| 6 | 絵に描かれた内容を 伝えてみよう ALT | 時間経過のある2枚の絵を説明する | クラスメートの発表に関心を持ち、積極的に聞く態度をもっている。工夫をしながら、自分なりにコミュニケーションをしようとしている。 絵に描かれた情報を時間経過がわかるように、できるだけ詳しく聞き手に伝えることができる。 4コマ漫画にオリジナルの話に仕立て、発表することができる。 | 発表 授業態度 自己評価票 |
| | | 時間経過のある2枚の絵を説明する | | |
| | | 4コマ漫画を描写する | | |
| 7 | 説明名人になろう! 日本語 | 名画プレゼンター対決! (名画の解説) | 分かりやすい説明の仕方に関心を持ち、工夫しながら積極的にコミュニケーションしようとしている。 名画に描かれている物や印象などについて、根拠を明らかにして説明したり、複数の人物の人物像や関係を分かりやすく説明したりしている。 絵や図について相手の理解を得るための口頭での説明の仕方を理解している。 | 授業態度 発表の様子 ワークシート 評価票 |
| | | 「サザエさん」の世界 (人物関係図の説明) | | |
| | | 複雑系! 人物模様 (人物関係図の説明) | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

| | |
|-----------------------------|--|
| 指導方法の工夫改善等 | 1クラスを2グループに分け、日本語シリーズ(20人)50分、英語シリーズ(10人×2)は50分で活動する。 英語については「英語」の時間に口頭練習・Listeningを徹底して行う。 |
| 課題・提出物等 | ワークシート |
| 未到達者への対応 | 個別指導 |
| 総合的な学習の時間、道徳(教育)、特別活動等との関連等 | |

福山中・高等学校 中高一貫シラバス（期間指導項目・評価）

| | | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|-------|--------------|
| 教科 | コミュニケーション | 科目 | | 期間 | 2学期 前半（中間試験） |
| 中高・学年 | 中学・2年 | 授業時数 期間/年間 | 12 / 35 | 副教材 1 | |
| 副教材 2 | | 副教材 3 | | 副教材 4 | |

| 到達目標 (含定期テスト) | | <p>(関心・意欲・態度) コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動に参加している。工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。</p> <p>(表現) (英 語) 英文を暗唱し、自分なりに工夫して表現することができる。リズム・イントネーション・速さ・声の大きさ・アイコンタクトなどに気をつけて表現することができる。</p> <p>(日本語) 聞き手にテーマや本のよさが伝わるように、全体の構成や話し方の工夫をしながらブックトークをしたり、場面や状況を設定し、発話の内容・話し方・表情などを工夫してコミュニケーションの良い例・悪い例を演じ分けることができる。</p> <p>(理解) (英 語) 他人の朗読・暗唱を聞いて、自分の表現の仕方と比較し、評価することができる。</p> <p>(日本語) 日常の様々な場面におけるコミュニケーションの在り方について考えを深めている。</p> | | | |
|-----------------------------|---|---|---|--------------------------------|--|
| 標準テスト等の目標 | | | | | |
| 月 | 単元・題材 | 主たる指導項目 | 主な評価規準 関心・意欲・態度 表現 理解 | 主な評価方法 | |
| 8 | ブックトークをしよう 日本語 | ブックトークの準備 | ブックトークに関心をもち、テーマや本のよさが伝わるように工夫しながら本の紹介をしようとしている。 聞き手にテーマや本のよさが伝わるように、説明・朗読・クイズなど全体の構成や話し方の工夫をしながらブックトークをしている。 | 授業態度 発表の様子 ワークシート 評価票 | |
| | | ブックトークの練習 | | | |
| | | ブックトークの会へようこそ | | | |
| 9 | SELF INTRODUCTION | ALT の先生の自己紹介 | ALT の自己紹介に関心をもち、積極的に質問をしていこうとしている。 | 授業態度 | |
| 10 | 名俳優への道(2) ALT | 導入・課題文の提示 | 工夫して英文の暗唱をしようという意欲をもち、積極的に言語活動に参加している。 英文を暗唱し、工夫して表現することができる。リズム・イントネーション・速さ・声の大きさ・アイコンタクトなどに気をつけて表現できる。 他人の暗唱・演技を見て、自分の表現の仕方と比較し、適切に評価できる。 | 発表の様子 授業態度 自己評価票 評価票 | |
| | | 課題文 練習 | | | |
| | | 課題文 練習 | | | |
| 名俳優への道(2) 英語 | Video 撮り・チェック | 英語らしく話そうと意欲をもち、積極的に言語活動に参加している。 子音・リエソンの発音の仕方に気をつけて表現できる。 子音・リエソンの発音の仕方を理解している。 | 発表の様子 授業態度 自己評価票 評価票 | | |
| | コンテストの準備練習 | | | | |
| | 子音を意識しよう! | | | | |
| ふかふか 言葉のクッション | 子音をはっきり英語らしく話そう! | オリエンテーションビデオをつくることに関心をもち、ロールプレイやシナリオづくりに積極的に取り組もうとしている。 場面や状況を設定し、発話の内容・話し方・表情などを工夫してコミュニケーションの良い例・悪い例を演じ分けている。 日常の様々な場面におけるコミュニケーションの在り方について、考えを深めている。 | 授業態度 発表の様子 ワークシート 評価票 | | |
| | くつつく音を上手に! | | | | |
| | ロールプレイ | | | | |
| シナリオづくり | | | | | |
| シナリオづくり | | | | | |
| オリエンテーションビデオの撮影 | | | | | |
| 指導方法の工夫改善等 | 1クラスを2グループに分け、日本語シリーズ(20人)50分、英語シリーズ(10人×2)50分を交互に行う。 | | | | |
| 課題・提出物等 | ワークシート | | | | |
| 未到達者への対応 | 個別指導 | | | | |
| 総合的な学習の時間、道徳(教育)、特別活動等との関連等 | | | | | |

福山中・高等学校 中高一貫シラバス（期間指導項目・評価）

| | | | | | |
|-------|-----------|------------|--------|-------|---------------|
| 教科 | コミュニケーション | 科目 | | 期間 | 2 学期 後半（期末試験） |
| 中高・学年 | 中学・2 年 | 授業時数 期間/年間 | 6 / 35 | 副教材 1 | |
| 副教材 2 | | 副教材 3 | | 副教材 4 | |

| 到達度目標 (含定期テスト) | | (関心・意欲・態度) コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動に参加している。工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。 (表現) (英 語) 簡単な事柄について、理由をつけて、自分の意見を言うことができる。相手の意見に対して反論することができる。 (日本語) 二者択一の身近な事柄について、理由をあげて意見を述べたり反論したりしながら話し合っている。 (理解) (英 語) 相手の意見の概要をつかみ、自分の意見を組み立てることができる。 (日本語) 自分の意見との相違点を考えながら、相手の意見と根拠を聞き取っている。 | | |
|-----------------------------|--|---|---|----------------------------------|
| 標準テスト等の目標 | | | | |
| 月 | 単元・題材 | 主たる指導項目 | 主な評価規準 関心・意欲・態度 表現 理解 | 主な評価方法 |
| 11 12 | Cats & Dogs 英語・ALT | Your Opinion: Agree or Disagree? | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行っている。様々な工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。 簡単な事柄について、理由をつけて、自分の意見を言うことができる。相手の意見に対して反論することができる。 相手の意見の概要をつかみ、自分の意見を組み立てることができる。 | 授業態度 話し合いの様子 ワークシート 評価票 |
| | | Supporting Your Opinion Refutation (I) | | |
| | プチ討論をしよう! 日本語 | どっちもいい DE ショー(理由をあげて話す) どっちがいい DE ショー(反対の立場からの質問) やっぱりこっちがいい DE ショー (反論予想) | 討論に関心をもち、身近な事柄について理由をあげて積極的に話し合おうとしている。二者択一の身近な事柄について、理由をあげて意見を述べたり反論したりしながら話し合っている。 自分の意見との相違点を考えながら、相手の意見と根拠を聞き取っている。 | 授業態度 話し合いの様子 ワークシート 評価票 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 指導方法の工夫改善等 | 1 クラスを 2 グループに分け、日本語シリーズ(20 人) 50 分、英語シリーズ(20 人) 50 分を交互に行う。 | | | |
| 課題・提出物等 | ワークシート | | | |
| 未到達者への対応 | 個別指導 | | | |
| 総合的な学習の時間、道徳(教育)、特別活動等との関連等 | | | | |

福山中・高等学校 中高一貫シラバス (期間指導項目・評価)

| | | | | | |
|-------|-----------|--------------|--------|-------|---------------|
| 教科 | コミュニケーション | 科目 | | 期間 | 3 学期 (期末試験) |
| 中高・学年 | 中学・2 年 | 授業時数 期間 / 年間 | 6 / 35 | 副教材 1 | |
| 副教材 2 | | 副教材 3 | | 副教材 4 | |

| 到達度目標 (含定期テスト) | | (関心・意欲・態度) コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動に参加している。工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。 (表現) (英 語) 簡単な事柄について、理由をつけて、自分の意見を言うことができる。相手の意見に対して反論することができる。 (日本語) 根拠を明らかにし、論述の仕方を生かしてや筋道の通った話をするとともに、相手側の意見や根拠を正確に聞き取って的確に質問したり反駁したりすることができる。 (理解) (英 語) 相手の意見の概要をつかみ、自分の意見を組み立てることができる。 (日本語) ディベートの流れと論述の仕方を理解することができる。 | | | |
|--------------------------------|---|---|---|----------------------------------|--|
| 標準テスト等の目標 | | | | | |
| 月 | 単元・題材 | 主たる指導項目 | 主な評価規準 関心・意欲・態度 表現 理解 | 主な評価方法 | |
| 1 2 3 | Cats & Dogs 英語・ALT | Refutation (2) | コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っている。様々な工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。 簡単な事柄について、理由をつけて、自分の意見を言うことができる。相手の意見に対して反論することができる。 相手の意見の概要をつかみ、自分の意見を組み立てることができる。 | 授業態度 話し合いの様子 ワークシート 評価票 | |
| | | One on Four Debate Game | | | |
| | | | | | |
| ディベートに 挑戦しよう 日本語 | ディベートの方法を知る | ディベートに関心を持ち、チームで積極的に準備をしたり、相手側の発言をよく聞いて根拠を明確にしながら話し合ったりしようとしている。 根拠を明らかにし、論述の仕方を生かしてや筋道の通った話をするとともに、相手側の意見や根拠を正確に聞き取って的確に質問したり反駁したりしている。 ディベートの流れと論述の仕方を理解している。 | 授業態度 討論の様子 ワークシート 評価票 | | |
| | どきどき初めてのディベート | | | | |
| | | | | | |
| 2年間の学習を 振り返ろう | 2年間のコミュニケーションの学習の振り返り | 2年間のコミュニケーションの学習を振り返り、学習の成果に自信をもつとともに、改善点を明らかにし、さらに伸ばしていこうとしている。 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っている。様々な工夫をしながら、コミュニケーションを続けようとしている。 | 授業態度 | | |
| | WORLD GAME にチャレンジ | | | | |
| | | | | | |
| 指導方法の工夫改善 等 | 1 クラスを 2 グループに分け、日本語シリーズ (10 人 × 2) 50 分、英語シリーズ (10 人 × 2) は 50 分で活動する。 | | | | |
| 課題・提出物等 | ワークシート | | | | |
| 未到達者への対応 | 個別指導 | | | | |
| 総合的な学習の時間、道徳 (教育)、特別活動等との関連等 | | | | | |